

# 環境報告書 2010



国立大学法人電気通信大学

## V 環境配慮の取組状況

2009年度の環境配慮の目標及び計画に対する取組の実施状況は以下のとおりです。

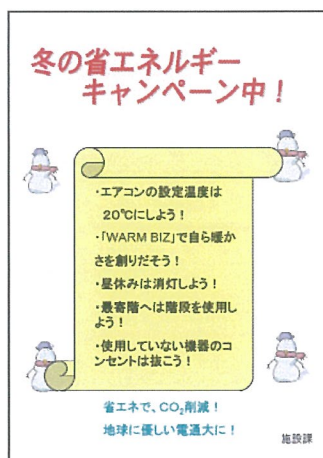
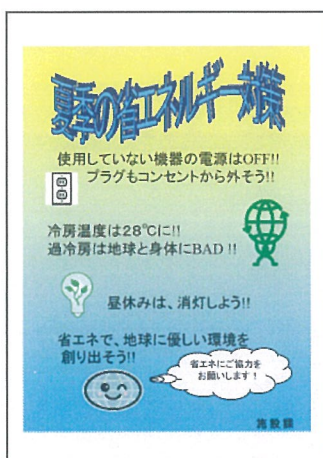
環境配慮のため次の取組を行っています。教職員・学生の環境に対する意識が向上し、徐々に成果が現れています。

### 1 地球温暖化対策

#### 1-1 取組

目標：温室効果ガスの総排出量を 2009 年度に 7,501t-CO<sub>2</sub>/年を目標として温室効果ガスの削減を図っていきます。

- ① 省エネルギーの取組
  - ・西4号館(研究棟)、L棟(実験棟)、B棟(講義棟)の改修工事にあたり、外部面の壁および屋上面に断熱材吹付け等を採用して空調負荷を削減し、人感センサー付照明・換気設備、空調設備、省エネ型誘導灯など省エネルギーに対応する機器を導入しました。特にB棟は窓ガラスに複層ガラス、ホール、トイレにLED照明、空調設備には高効率型の機器を採用し、更にリモコンスイッチには、消し忘れ防止機能、設定温度自動復帰機能を採用、室内の温度ムラを防止するための対流ファンを設置しました。
  - また、リサイクル資材の活用や発生した金属・コンクリートなどの建設廃材については「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」に基づくリサイクル化を行いました。
  - ・西9号館(研究棟)の講義室に消費電力の小さいLED照明を設置しました。
  - ・西7号館(研究棟)の空調設備を省エネ効果の高い機器に更新しました。
  - ・西1, 3, 7号館(研究棟)、学生寮、西食堂、課外活動施設、旧大学会館のトイレ改修にあたり、人感センサー付照明・換気設備や自動水栓、節水型便器に更新し省エネルギー化を図りました。
- ② 自然エネルギー発電システム
  - ・東4号館(研究棟)屋上に30kwhの太陽光発電パネルを設置し省エネルギー、温室効果ガス削減に貢献しました。
- ③ 空調は室内基準温度の夏季28℃、冬季20℃設定、プラグをコンセントから外して待機電力の削減、昼休みの消灯、最寄り階へは階段の使用など、省エネキャンペーンポスターを作成し呼びかけました。
- ④ ホームページ上に温室効果ガスの排出状況を公表しました。
- ⑤ 8月～9月の夏休みには、エレベータの2台運転を1台運転にしました。
- ⑥ 夏季(6月～9月)の軽装を励行しました。
- ⑦ 夏季の一斉休業(全学2日間)を実施しました。



2009夏・冬の省エネキャンペーンポスター

東4号館屋上に設置した太陽光発電パネル